

採集ノート(5)

渡辺定路*

【オシダ科】

- (1) *Arachniodes × respiciense* Kurata ホソバハカタシダ

1979. 4/29 敦賀市野坂山 (No. 16357～16360)

ホソバカナワラビとハカタシダの雑種で、千葉県以西の本州、四国にしばしば見られる。根茎はホソバカナワラビほど細長く匍匐しないが、ハカタシダより長く伸長する。

- (2) *Dryopteris erythrosora* O. Kuntze

f. *viridisora* H. Ito ミドリベニシダ(アオベニシダ)

1979. 6/17 坂井郡金津町牛の谷 (No. 16465)

ベニシダの包膜が赤くないもの。

- (3) *Dryopteris hondoensis* Koidz.

f. *rubrisora* Kurata ホウベニオオベニシダ

1979. 9/30 坂井郡芦原町浜坂 (No. 17718)

包膜の若いとき赤味を帯びるオオベニシダ。

- (4) *Thelypteris japonica* Ching

f. *viridescens* H. Ito シロジクハリガネワラビ

1979. 9/20 坂井郡三国町池上 (No. 17351)

葉柄・葉軸が白わら色のハリガネワラビで、湿地の疎林などに多い。

【イラクサ科】

- (5) *Boehmeria sieboldiana* Blume

var. *stenostachya* Kitamura ホソボヤブマオウ(ホソバヤブマオウ)

1979. 10/13 三方郡美浜町大藪 (No. 17872)

葉は長だ円状皮針形で、鋸歯は小さく、果穂は細くて幅2～3mmのもの。

分布：本州(福井・奈良)，九州(長崎・鹿児島)

【タデ科】

- (6) *Polygonum oreophilum* Ohwi ヤマミヅソバ

1979. 8/31 大野市荒島岳 (No. 17133) 1979. 9/16 大野郡和泉村中竜 (No. 17329)

三方郡美浜町屏風滝(雲谷山) 1979. 10/9 (No. 17910)

* 福井県立高志高等学校

ミヅソバとの相違点は刺が少なく、葉は三角形で、葉柄は無翼。果は灰色で丸味があつて光沢がある。

分布：本州（福島・関東・東海）

【ナデシコ科】

- (7) *Dianthus ameria* Linn. ノハラナデシコ

1979. 8/19 石徹白村和田山（岐阜県）

欧洲原産の帰化植物で、北米に帰化していることが知られていたが、日本でも1966年に那須地方、次いで1967年には長野県の木曽地方に見つかり（那須の植物誌）、近年、本州と九州から報告が多い。砂防用の吹つけの種子に混じって入るものらしい。

【アブラナ科】

- (8) *Cardamine flexuosa* With.

var. *fallax* O. E. Schulz. タチタネツケバナ

敦賀市野坂山 1979. 4/29 (No. 16183)

山に生え、莖は直立し、下部はあまり分枝しない。上葉の小葉は線形または深く欠刻する。全体に毛が多く、小葉は小柄がある。

分布：北海道、本州、四国、九州、朝鮮、樺太、ウスリー、オホーツク海沿岸

【バラ科】

- (9) *Sanguisorba tenuifolia* Fisch.

var. *tenuifolia* ナガボノアカワレモコウ

石徹白村和田山（岐阜県）〔旧福井県〕1979. 8/19 (No. 16561)

雄しべは抽出し、花序は太く、花は暗紫色。

分布：北海道（日高）、本州、四国、九州の湿原。

【ゲミ科】

- (10) *Elaeagnus umbellata* Thunb.

var. *coreana* Lev. カラアキグミ

三方郡美浜町大藪 1979. 10/13 (No. 17834)

葉の表面に星状毛のあるアキグミ。

分布：本州、四国、九州、朝鮮、台湾、中国、ヒマラヤ、カラコムの暖帶。

【ツツジ科】

- (11) *Enkianthus subsessilis* Makino

subsp. *nudipes* Kitamura コアブラツツジ

大野郡和泉村仏峠 1979. 8/25 (No. 17079)

北川博正, 小林則夫採集

分布: 本州(岐阜・福井・滋賀・三重・奈良・和歌山), 四国(高知)

表日本要素の植物である。

- (12) *Rhododendron quinquefolium* Bisset et Moore. シロヤシオ

大野郡和泉村仏峠 1979. 8/25 (No. 17078)

北川博正, 小林則夫採集

分布: 本州(宮城から太平洋側を近畿まで), 四国

【リンドウ科】

- (13) *Gentiana scabra* Bunge var. *Buergeri* Maxim.

form. *stenophylla* Onwi ホソバリンドウ

大飯郡高浜町青葉山 1978. 10/1 (No. 15723) 敦賀市蝶螺岳 1979. 10/23 (No. 18025)

葉が細く線形～線状皮針形で幅 1.5～6 mm (リンドウは 1～3 cm)

- (14) *Tripterospermum japonicum* Maxim.

form. *albiflorum* Honda シロバナツルリンドウ

大野市荒島岳 1979. 8/31 (No. 17137)

ツルリンドウの白花

【シソ科】

- (15) *Isodon longitubus* Kudo form. *albiflora* Hara シロバナアキチヨウジ

遠敷郡小浜市小屋 1979. 10/14

分布: 本州(岐阜県以西), 四国, 九州

- (16) *Isodon ohwii* Okuyama クロバナヤマハッカ

遠敷郡名田庄村永谷 1979. 10/14 (No. 17493)

クロバナヒキオコシとヤマハッカの雑種で, 花は大きく色も青紫色で美しい。

- (17) *Perilla frutescens* Britt.

var. *hirtella* Makino トラノオジソ

遠敷郡上中町新道 1979. 9/24 (No. 17658)

分布: 本州, 四国, 九州(暖帯)

エゴマ・レモンエゴマ・トラノオジソの相違点

A₁ 悪臭がある。果がく長 8～12 mm。分果は径 2 mm……エゴマ(東南アジア原産)

A₂ 芳香がある。果がく長 6～8 mm。分果は少し扁球形で径 1.2～1.5 mm。花穂は長い……

レモンエゴマ

A₃ シソの香りがある。がくは小形で, 花時苞と同長またはより短く長さ 2～3 mm……トラノオジソ

- (18) *Sambucus microserma* Nakai ミヤマニワトコ

大野市三の峯 1979. 7/23 (No. 16794)

分布：本州（奥羽・中部・伯耆大山）

亜高山～高山帯に生育し、花序の総梗は花序と同長内外である。

- (19) *Pieris nieracioides* Linn.

var. *alpina* Koidz. カンチコウヅリナ

大野市三の峯 1979. 7/24 (No. 16927)

分布：本州（三の峯以東），北海道，樺太，千島，シベリア

高さ30cm内外で剛毛が多く、総苞はコウヅリナ（10～11mm）より長く、12～17mmである。

- (20) *Rudbeckia serotina* Nutt. キヌガサギク

岐阜県（旧福井県石徹白村）和田山 1979. 8/19 (No. 16551)

北米原産の帰化植物

果実に冠毛を欠き、筒状花は両性、紫黒色で先は五裂、花床の鱗片は筒状花と同長でやや短く、先端は刺状に尖り、上半部背面は紫色で毛を密生している。

15年ぶりに和田山を訪れて見たら頂上まで林道がつき、頂上付近の湿地、池の付近は牧草地に開拓されていた。しかし、現在は牧草地は放置され、林道も非常に荒れ、自然破壊だけが残っている実に嘆かわしい状態であった。

【イネ科】

- (21) *Andropogon virginicus* Linn. メリケンカルカヤ

遠敷郡上中町下夕中 1979. 9/24 (No. 17597)

北米原産の帰化植物。戦後名古屋市を中心に広がり出し、現在は関東以西の本州、九州に分布。

【ホシクサ科】

- (22) *Eriocaulon hondoense* Satake

from. *stellatum* Murata. ホシザキイヌノヒゲ

坂井郡芦原町浜坂 1979. 9/30 (No. 17711)

分布：本州、四国、九州に分布

ニッポンイヌノヒゲの総苞片が細長い（頭花の約3倍長）の型

【ユリ科】

- (23) *Ophiopogon ohwii* Okuyama ナガバジャノヒゲ

丹生郡越前町梨ヶ平 1979. 1/3 (No. 16118)

分布：温帶、暖帶：本州、四国、九州、中国、朝鮮南部

葉はジャノヒゲより長く30～40cm。茎は高さ15～21cm。花柄は8mm。

24 *Spiranthes sinensis* Ames. var. *amoena* Hara

form. *albescens* Honda

シロネジバナ

福井市松本 4-3-25 (自宅) 1979. 8/20 (No.16582)

ネジバナの白花品